

問題文に  $f$  は与えられていません.  $f(x, y, z) = x^2 - y^2 + z^2 - 1$  とおけば  $S = f^{-1}(0)$  で, (たまたま)  $S$  上  $\text{grad}(f) \neq \mathbf{0}$  となっているので,  $\text{grad}(f)(\mathbf{u})$  を  $T_{\mathbf{u}}^{\perp} S$  の基底に選ぶことができる, ということが何らかの形で書かれているべきです. 先に  $f^{-1}(0)$  が曲面であるとわかっていても,  $f^{-1}(0)$  上  $\text{grad}(f) \neq \mathbf{0}$  とは限りません (演習問題 9 の問題 1 (6) がその例です). 講義でやった定理 7.7 の逆は不成立です.

まず  $(p, q, r) \in S$  から  $p^2 - q^2 + r^2 = 1 \cdots$  (i) です. また  $\mathbf{n} \in T_{\mathbf{u}}^{\perp} S$  と  $\mathbf{n} \neq \mathbf{0}$ ,  $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) \neq \mathbf{0}$  から  $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = k\mathbf{n} \cdots$  (ii) をみたく  $k \in \mathbb{R}$  が存在します. (ii) から  $2(p, -q, r) = k(a, 2, 3) \cdots$  (iii) で, (i) に代入すれば  $k = \pm 2/\sqrt{a^2 + 5}$  を得ます. (iii) に代入すれば  $(p, q, r)$  が求まります.

$\mathbf{n}$  の条件を  $\mathbf{n} = l \cdot \text{grad}(f)(\mathbf{u})$  の形に書いた場合は, 「 $l$  で割る」という操作が必要になります.  $0$  で割ってはいけなわけですから, 「文字で割る」という操作については細心の注意を払い, 可能ならば回避すべきです. この問題の場合,  $\mathbf{n} \neq \mathbf{0}$  であることから  $l = 0$  はありえないので,  $l$  で割ることに何の問題もありません.

(7/6)

[http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/18\\_geometry/18\\_geometry.html](http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/18_geometry/18_geometry.html)